Clarion

取扱説明書

MSZ765

MDデッキ

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

目　次

はじめに

ご使用の前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。

■主な特長

ご確認事項 3

■ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために 4
安全上のご注意 5
取付上のご注意 6

■取扱上のご注意

本体のお手入れについて 9
ディスプレイ部について 9
表示について 9
エラー表示について 9
MDの演奏について 9
MDについて 9

本機の操作

■各部の名称とはたらき

本体部 10

■MDを聴く

MDを入れる 11
MDを取り出す 11
レベルメーターの表示パターンを設定する 12
レベルメーターの感度を設定する 12

取付・結線

■取付/結線について

取り付けかた 13
結線上のご注意 15
CeNET入力/RCA入力切換スイッチの切り換えかた 15
結線のしかた 16
システム例 17

その他

故障と思われる前に 18
エラー表示について 19
仕　様 19
アフターサービスについて ..... 裏表紙

主な特長

■ 表示部

- 4種類のレベルメーター表示および1種類のデモモード

■ MDLP再生機能　MDLP

- 本機は、2倍モードで160分、4倍モードで5時間20分もの連続再生ができる(80分MD使用時)MDLP機能を搭載しています。
- グループ編集MD再生機能
  ＊センターユニットによっては、本機のグループ機能が使えません。
- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 全曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能

■ CeNET (Clarion Entertainment Network;シーイーネット)結線対応

- センターユニットとの結線にCeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器接続時の中継BOXが不要となりました。

ご確認事項

■ 接続機種について

本機は、単体では動作しません。必ず接続可能なCeNET対応センターユニットと接続してください。また、基本的な操作については、センターユニット側で行います。基本操作および注意事項については、センターユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

■ グループ機能について

センターユニット側の操作でグループ機能を「ON」にすることにより、グループを優先して聴くことができます。グループ機能に関連する操作および注意事項については、センターユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容（左図の場合は指のけがに注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

- 安全のため、ご使用の前に「**取扱説明書**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

安全上のご注意

■使用上のご注意

⚠ 警 告

●**走行中は運転者による操作をしない…**
運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

●**本機を分解したり、改造しない…**
事故や火災、感電の原因となります。

●**ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…**
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談してください。

●**万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する…**
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

●**ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●**本機の取り付け及び取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…**
専門技術と経験が必要です。

⚠ 注 意

●**運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

●**ディスク挿入口に指を入れない…**
ケガの原因となることがあります。

●**ディスク挿入口に異物を入れない…**
火災や感電の原因となることがあります。

●**本機を車載用以外には使用しない…**
感電やケガの原因となることがあります。

▌ご使用の前に

⚠ 注 意

●音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しない…
事故や火災、感電の原因となることがあります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談してください。

●電源を切るときは、音量を最小にする…
電源ON時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

取付上のご注意

■作業をはじめる前に

⚠ 警 告

●配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…
ショート事故による感電やケガの原因となります。

● 本機を次のような場所に取り付けない…

- 前方の視界を妨げる場所
- ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
- 同乗者に危険を及ぼす場所

運転操作を妨げたり、 外れたりして、交通事故やケガの原因となります。

⚠ 注 意

●雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取り付けない…
本機に水や湿気、 ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。

●振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない…
本機が外れて、事故やケガの原因となることがあります。

●直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところや、 本機の通風穴や放熱部をふさぐところには取り付けない…
本機に熱がこもり、 火災の原因となることがあります。

■ 取付上のご注意

⚠ 警 告

●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意する…

パイプ類などの破損により、火災や事故の原因となります。

⚠ 注 意

●必ず付属の部品を指定通りに使用する…

指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定されずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。

●車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する…

開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

●車体の重要保安部品（ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなど）に取り付けられているボルトやナットは絶対に使用しない…

これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。

●車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける…

ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

ご使用の前に

■結線上のご注意

⚠ 警 告

●接続コード類の配線は高熱部を避けて行う…
コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
特にエンジンルーム内の配線には注意してください。

●コード類は、運転操作の妨げとならないようにまとめておく…
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

●車体のボルトやナットを使用してアースをとるときは、ステアリングやシートレール、ブレーキ系統などの重要保安部品のネジは使用しない…
事故や故障などの原因となります。

⚠ 注 意

●正規の接続をする…
誤った接続をすると、事故や火災の原因となることがあります。

●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで確実に固定する…
コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートして、事故や火災の原因となることがあります。

●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない…
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

取扱上のご注意

本体のお手入れについて

●本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。

⚠注 意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障し、火災などの原因となることがあります。

自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

ディスプレイ部について

●本機のディスプレイ部(アクリル部品)の一部分に、細いスジが見える場合があります。これは製造過程でやむを得ず生じるもので、「傷」や「ひび割れ」などではありません。また、本機の性能および安全性を損なうものではありません。

●直射日光などの関係より、製品に光が反射する恐れがございます。運転の際は十分注意して頂きますようお願い致します。

表示について

●非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。
常温に戻れば回復します。

●液晶画面の表示色が、本体の熱や車内の温度によって変色することがありますが、液晶特有の現象で、故障ではありません。
常温に戻れば回復します。

エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。センターユニットのディスプレイにエラーが表示されたときには、「**エラー表示について**」(19ページ)の項目を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

MDの演奏について

●車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、光学部品が曇って正常な動作を行わないことがあります。
光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常な動作に戻ります。

●本機は精密な機構を使用しているため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油したりすることはやめてください。

●MDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

●MDをイジェクトした状態で走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

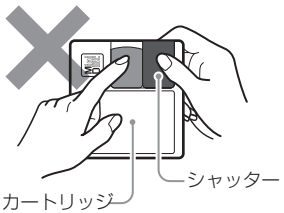
MDについて

MD マークのついたMDをご使用ください。

取り扱い上のご注意

●直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

●MDのシャッターを手で開けないでください。



● ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。
そのままMDプレイヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

お手入れ

● カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

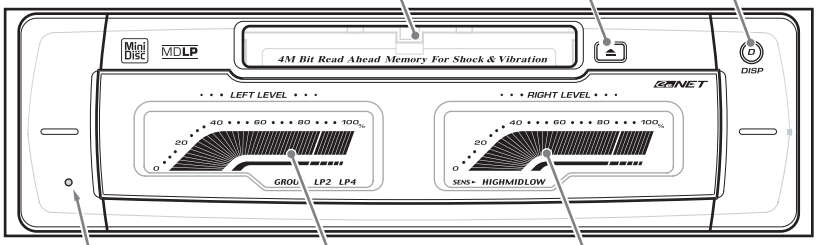
各部の名称とはたらき

本体部

ディスプレイボタン
- レベルメーター表示部のパターンを切り換えます。
- 押し続ける(約1秒間)と、レベルメーターの感度を切り換えます

イジェクトボタン
- MDが入っているときに押すと、MDがイジェクトされます。

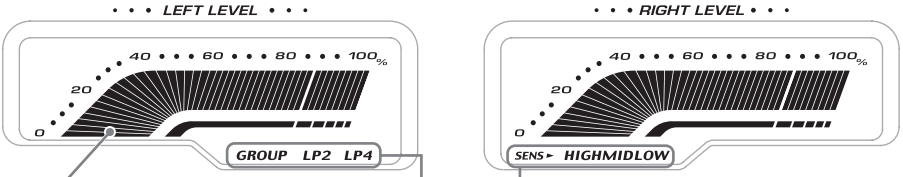
MD挿入口



リセットボタン

レベルメーター表示部

■表示部



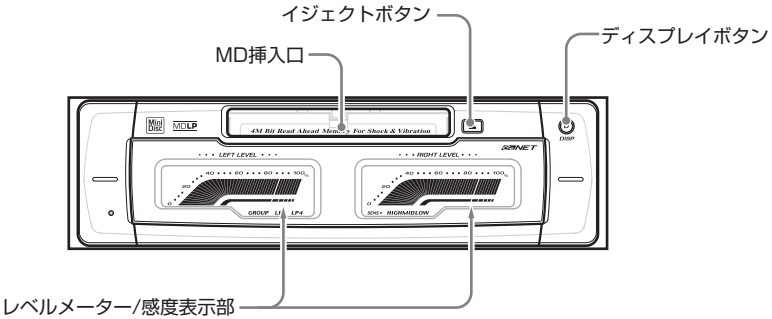
レベルメーター表示部
- 「レベルメーターの表示パターンを設定する」(12ページ)で表示パターンを切り換えることができます。

MDモード表示部

GROUP：グループ機能ON時点灯
LP2　：LP2モードMD再生時
LP4　：LP4モードMD再生時

感度表示部
- 感度切り換えに対応して表示します。「レベルメーターの感度を設定する」(12ページ)をご覧ください。

MDを聴く

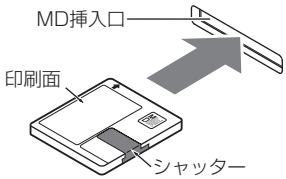


MDを入れる

ディスク・イン・プレイ機能について…

本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーがONまたはACCであればMDを入れると、自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

1 MD挿入口にMDを入れる



→MDを入れると、演奏が始まります。

- 本機は Mini Disc マーク表示の無いMDは使用できません。
- MDは、印刷面を上に、シャッター板を右側にして入れてください。
- すでにMDが入っている場合は、入れられません。無理に入れないでください。
- ブランクディスク(未録音 MD)を入れた場合、MDをイジェクトします。

MDを取り出す

バックアップイジェクト機能について…

本機の電源が入っていない状態からでもイジェクトボタンを押すと、MDを取り出すことができます。

1 MDイジェクトボタンを押す

⏏

→MDがイジェクトされます。

- イジェクトされたMDは、必ず取り出してください

レベルメーターの表示パターンを設定する

表示パターンについて…

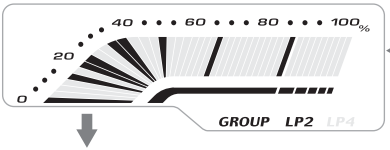
本機は、お好みのレベルメーターパターン(5種類)を選ぶことができます。

- 初期設定は「パターン1」です。

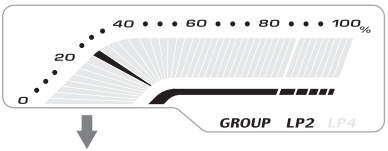
1 ディスプレイボタンを押す

→押すたびにレベルメーターパターンが切り換わります。

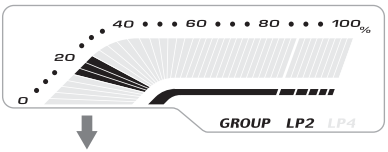
●パターン1(デモモード)



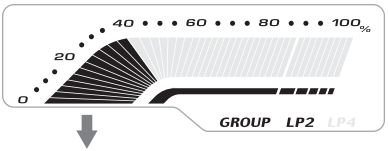
●パターン2(メーター1本タイプ)



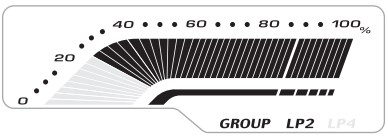
●パターン3(メーター3本タイプ)



●パターン4(ネガ・バータイプ)



●パターン5(ポジ・バータイプ)



レベルメーターの感度を設定する

レベルメーターの感度について…

レベルメーターの感度はパターン表示の感度です。

- 初期設定は
  CeNET入力時は「MID」
  RCA入力時は「AUTO」です。

1 ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)

→押すたびに感度が次のように切り換わります。

●CeNET入力時

HIGH → MID → LOW

●RCA入力時

AUTO → HIGH → MID → LOW

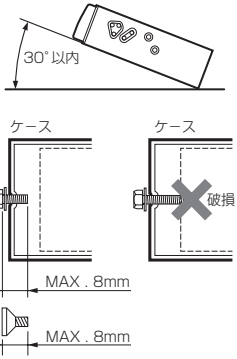
- 感度切換AUTOは、RCA入力時にレベルメーターの振れ方をできる限り適正に保つよう、自動で切換が行われるモードです。
- 感度切換AUTOでは、「HIGH」「MID」「LOW」全てのインジケータが消灯します。

取付/結線について

取り付けかた

■取り付け上のお願い

- 本機は、水平面から30°以内で取り付けてください。
- 日産車・トヨタ車への取り付けは、一部の車種を除き別販の取付キットが用意されています。
- 車種や年式により、専用の取付キットを使用しないと取り付けられない場合がありますので、販売店にご相談ください。

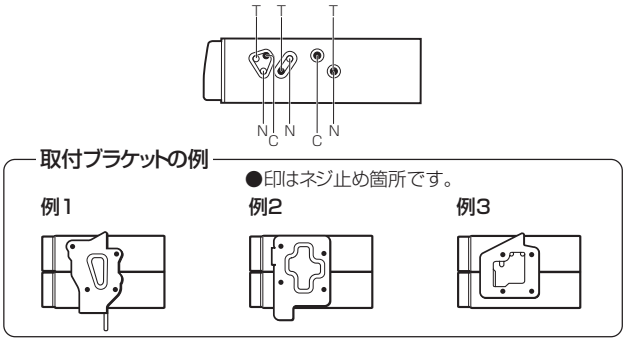


⚠注 意

- 取り付けには、 必ず付属のネジを正しくご使用ください。 指定以外のネジを使用すると、事故や故障の原因となります。

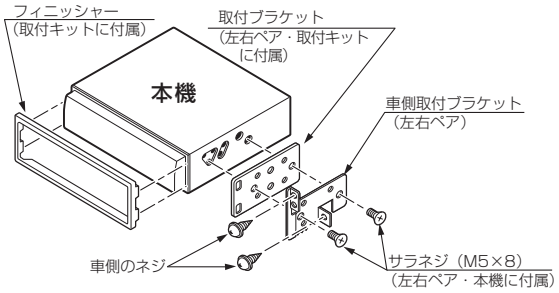
■取付穴について

本機には、日産車(N)、トヨタ車(T)、当社車種別キット用(C)の取付穴が設けられています。
当社の取付キット(別販)を使用する場合は、車種によって多少異なりますが、●印穴のいずれかを使用して取り付けます。(詳しくは、取付キットに同梱の取付説明書をご覧ください。)



■日産車への取付例

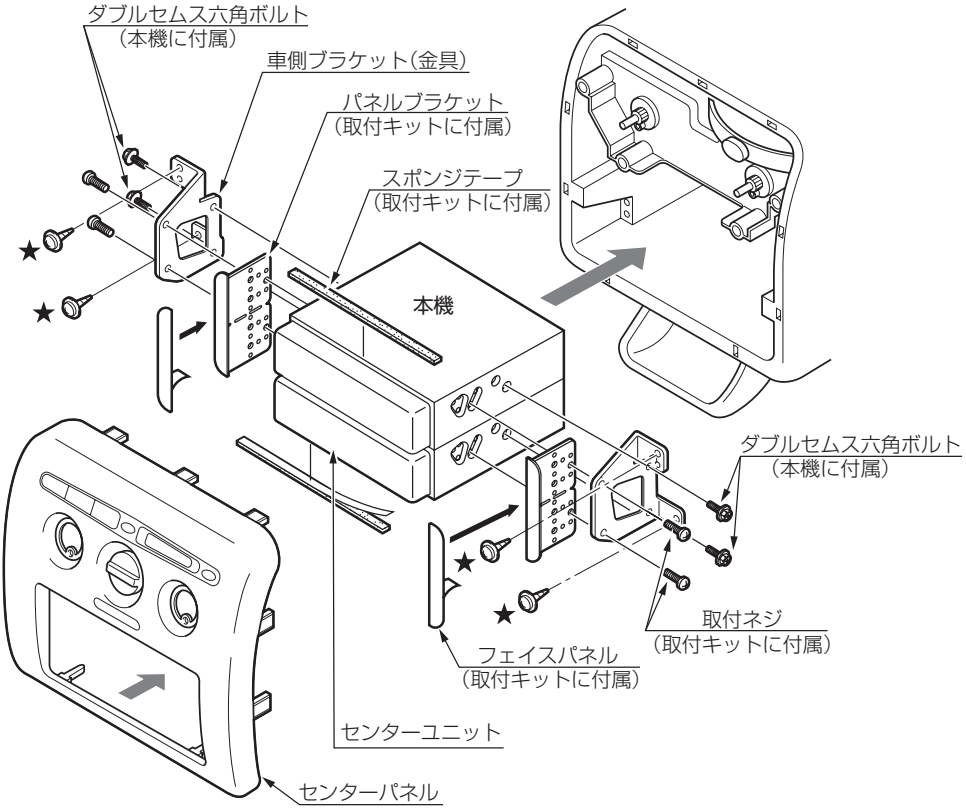
車側の取付金具と、(別販)取付キット(日産車用1DINフェイスパネル:BKN-047)を使用した例です。



▌取付/結線について

■トヨタ車への取付例

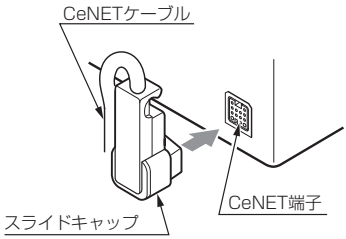
車側の取付金具と、(別販) 取付キット (トヨタ車用 200mm フェイスパネル : BKB-048) を使用した例です。(★印のネジは車側のネジです。)



結線上のご注意

■CeNET入力

- CeNET ケーブルは図のような向きにして、ロックするまで確実に差し込んでください。
- CeNET ケーブルを抜くときは、スライドキャップ部を軽くつまんで引いてください。

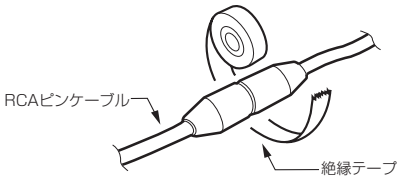


ご注意

- CeNETケーブルは、接続部が外れないように余裕を持って配線してください。

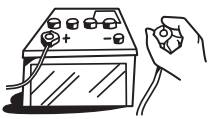
■RCAピンケーブル

- RCAピンケーブルは、接続先を確認してから接続してください。
  RCAピンケーブルは、接続部がはずれないように、絶縁テープなどで固定してください。



⚠警 告

- 配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。
  ショート事故による感電やケガの原因となります。また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。



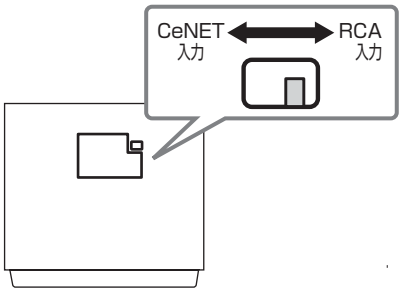
⚠注 意

- 接続しないRCAケーブルの接続キャップは、ショート防止のため、はずさないでください。

CeNET入力/RCA入力切換スイッチの切り換えかた

本体底面の切換スイッチを切り換えてください。

- 工場出荷時は“RCA入力”側です。
- ①RCA+CeNET結線の時は “RCA入力” 側へスイッチを切り換えてください。
- ②CeNET 結線のみの時は “CeNET 入力” 側へスイッチを切り換えてください。

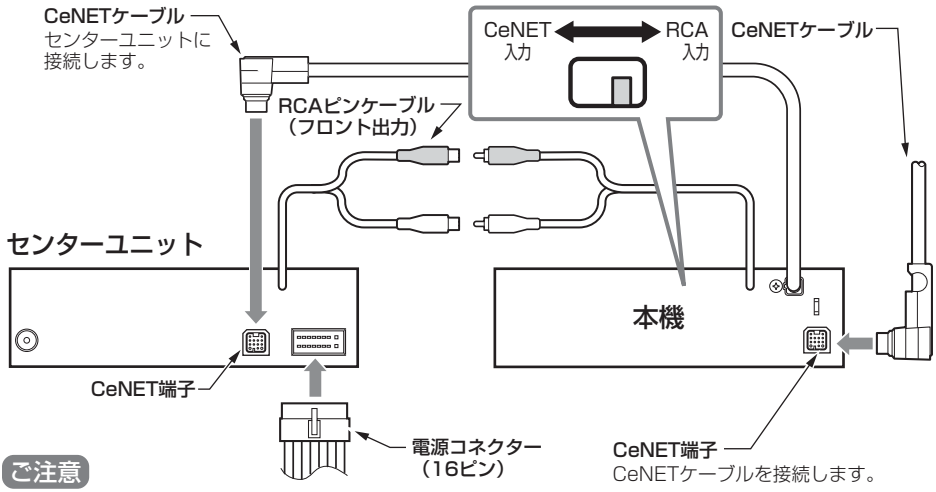


取付/結線について

結線のしかた

センターユニットの結線方法については、センターユニットに付属の「取付説明書」をご覧ください。

① RCA+CeNET結線（下記対象モデル以外は、本機にてレベルメーターを表示させるためRCAケーブルを接続してください。）

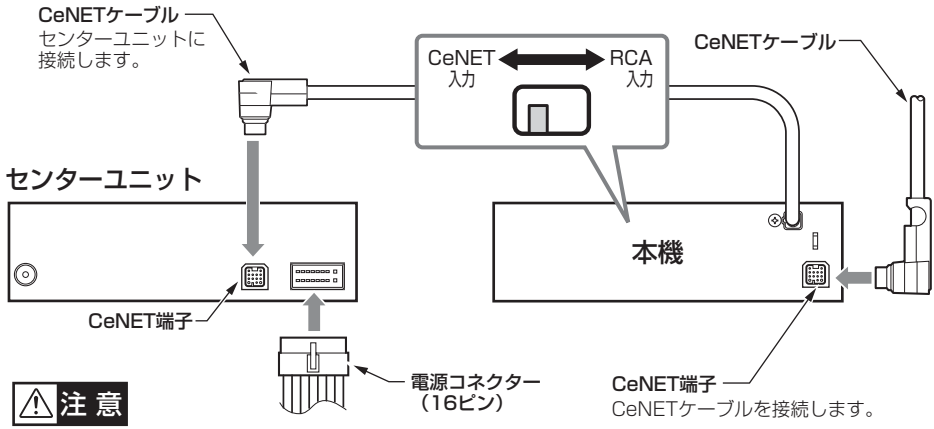


ご注意

- 結線終了後、リセットスイッチを押して初期状態にしてください。詳しくは18ページをご覧ください。

② CeNET結線のみ（下記対象モデルの場合、CeNETケーブルのみを接続してください。）

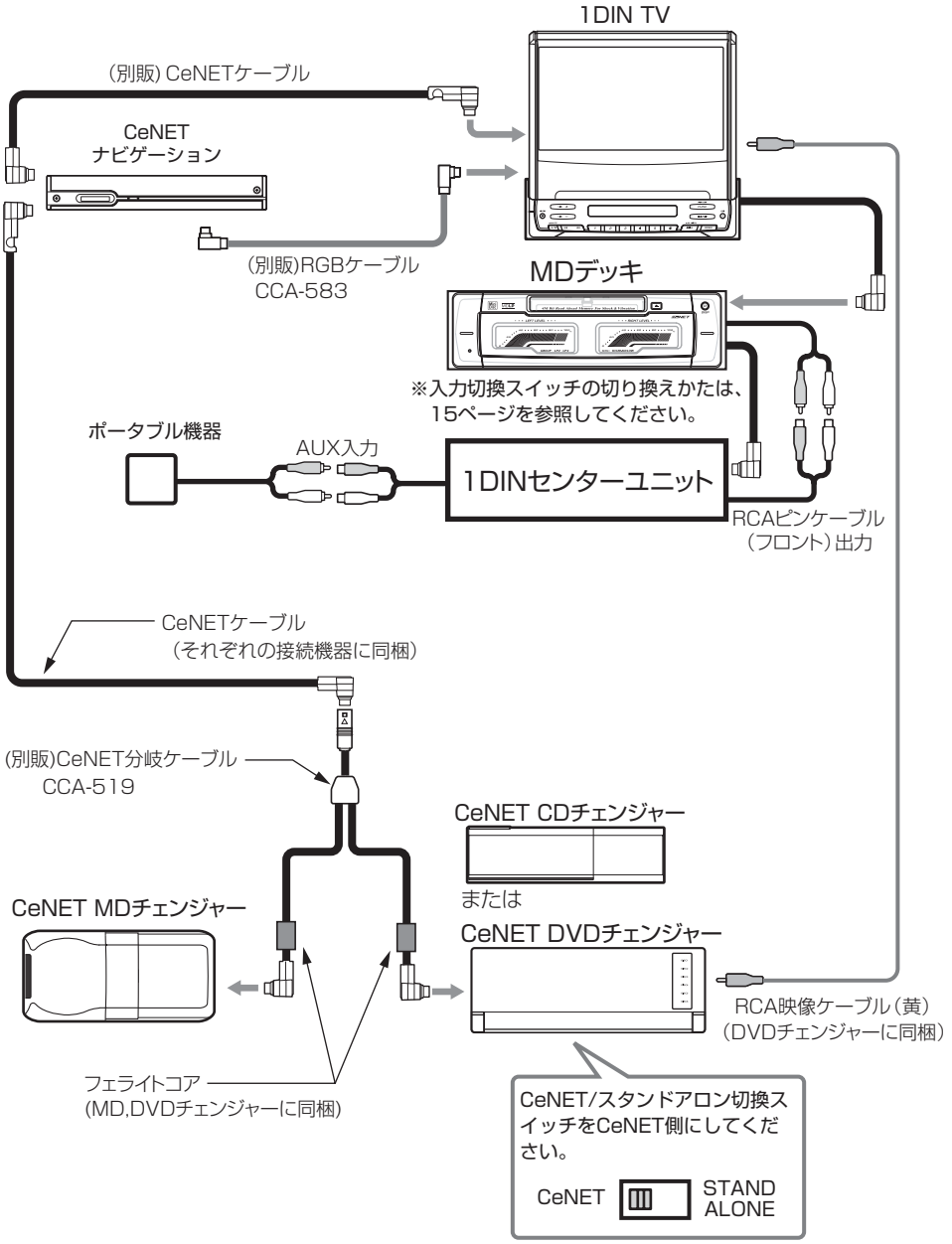
対象モデル…VRX935VD/VRX925VD/VRX835/VRX825
DXZ935/DXZ835MP/DXZ735MP/DXZ635MP/DXZ925/DXZ825/HX-D1/HX-D10/DXZ815MP/DXZ715/MXZ715



⚠注 意

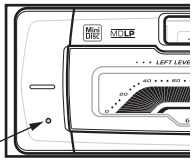
- CeNET結線の場合、接続しないRCAケーブルの接続キャップは、ショート防止のため、はずさないでください。

システム例


1DIN TV
(別販) CeNETケーブル
CeNET
ナビゲーション
(別販)RGBケーブル
CCA-583
MDデッキ
※入力切換スイッチの切り換えかたは、
15ページを参照してください。
ポータブル機器
AUX入力
1DINセンターユニット
RCAピンケーブル
(フロント)出力
CeNETケーブル
(それぞれの接続機器に同梱)
(別販)CeNET分岐ケーブル
CCA-519
CeNET CDチェンジャー
または
CeNET MDチェンジャー
CeNET DVDチェンジャー
RCA映像ケーブル(黄)
(DVDチェンジャーに同梱)
フェライトコア
(MD,DVDチェンジャーに同梱)
CeNET/スタンドアロン切換スイッチをCeNET側にしてください。
CeNET
STAND
ALONE

故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう1度次のことをお調べください。

	現　象	原　因	処　置
共通	ボタンを押しても動作しない、またはディスプレイが正確に表示されない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している	リセットボタンを、細い棒などで約2秒間押してください。  リセットボタンを押したときは、初期設定に戻りますので、もう一度設定し直してください。
MD	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出てしまう	MDを間違った向きに入れている	MDの印刷面を上に、シャッター板を右側にして入れてください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている	イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作	リセットボタンを細い棒などで押してください。
その他	センターユニット側のディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「エラー表示について」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。
障害が発生したときには、各種のエラーがセンターユニット側に表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に復帰します。

	エラー表示	原　因	対処方法
MDモード	**ERROR2**	MDデッキのメカが故障しているときの表示	MDデッキのメカニズムの故障と思われます。お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ERROR3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク（無録音）を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。

上記以外のエラーが表示されたときは、前ページを参照してリセットボタンを押してください。
それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

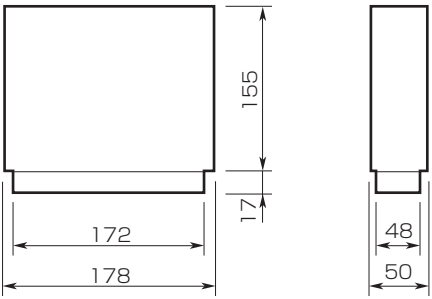
仕　様

■ MDプレーヤー部

周波数特性	：20Hz～20kHz ± 2dB
SN比	：93dB
ダイナミックレンジ	：85dB
高調波ひずみ率	：0.01%(1kHz)

■ 共通部

電源電圧	：DC14.4V
接地方式	：マイナス接地
消費電流	：1.2A
外形寸法	：178(W)×50(H)×172(D)mm [取付寸法：155(D)mm]
質　量	：1.4kg



■ 付属品

- 取扱/説明書 1部
- 保証書 1部
- サラネジ 4本
- セムス六角ボルト 5本

※これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーズライセンシング
コーポレーションの米国及び外国特許に
基づく許諾製品

アフターサービスについて

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
なお、弊社サービスセンターから代替品（リンク品）を直接取り寄せる『ダイレクトエクスチェンジシステム』を取扱っている販売店がございます。
修理納期の短縮等、お客様にとって魅力あるサービスシステムとなっておりますので、販売店へご確認下さい。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ　http://www.clarion.com

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル：0120 -112 -140
（9：00～12：00・13：00～17：30/土・日・祝祭日を除く）

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

＊お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

Printed in China　2006/1　PA-4080A　280-8390-00